

JAOS FRONT GRILLE Installation Instructions

Vehicle Application
MITSUBISHI DELICA D:5 (19.02-)

このたびはJAOSフロントグリルをお買い上げいただきまことにありがとうございます。

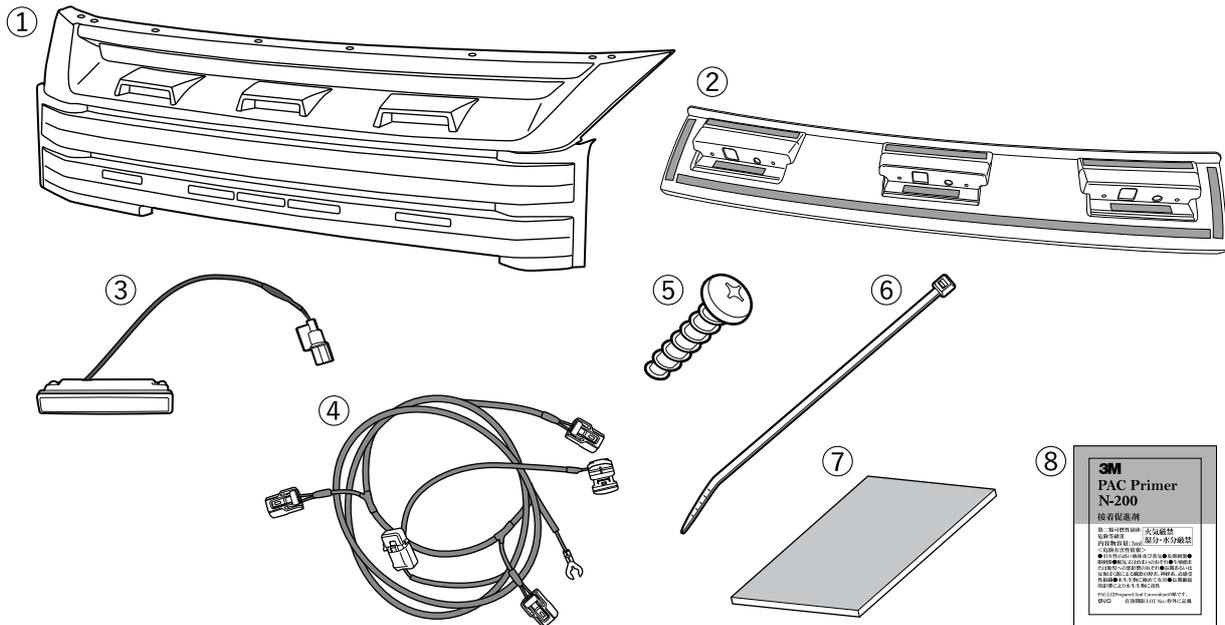
本書はフロントグリルを取り付ける場合の要領と取り扱いについて記載しています。

取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。

<作業後は本書を製品の使用者様にお渡ししていただき、使用者様は本書を大切に保管してください。>

取付参考時間 INSTALLATION TIME		約1.5時間 1.5-hours	必要工具 TOOL スタッピドライバー (+2) クリップリムーバー マスキングテープ、マーカーペン
作業難度 SKILL LEVEL	① パーツ交換 / 取付 Easy ② 車体加工あり Moderately Easy ③ 専門知識が必要 Moderately Difficult ④ 分解整備 Difficult		

部品構成



構成部品名称 DESCRIPTION	数量 Q'TY	構成部品名称 DESCRIPTION	数量 Q'TY
① フロントグリル本体 アウター FRONT GRILLE OUTER	1	⑤ タッピングスクリュー (M2.6×8) TAPPING SCREW	6
② フロントグリル本体 インナー FRONT GRILLE INNER	1	⑥ 結束バンド ※1 本は予備 CABLES TIE	10
③ LED ランプ LED LAMP	3	⑦ シートパッキン SEAT PACKING	3
④ ランプハーネス LAMP HARNESS	1	⑧ PAC プライマー N-200 PAC PRIMER	1

取り扱い上のご注意

この取扱要領書で使用している表示の意味と内容

-  **警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、生命の危険または重大な障害を負う可能性がある内容を示しています。
-  **注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、事故による障害を負う可能性または物的損害が想定する内容を示しています。
-  **アドバイス** この表示は効率よく作業を行うために知っていただきたい内容を示しています。

商品は改良のため仕様および形状などを予告なく変更することがあります

取り付け作業を行うまえに

-  **警告** ●取り付ける車両の安全を確認・確保してください。
-  **注意** ●取付要領書を必ずお読みください。

安全に作業を行うために

-  **注意** ●純正部品の脱着は当該車両の修理書にしたがい作業を行ってください。
●製品は丁寧に扱ってください。
●作業に適した服装で作業を行ってください。

取り付けについて

-  **警告** ●必ず既定の締め付けトルクにて締め付けを行ってください。
-  **注意** ●取り付け後には必ず取り付け確認と走行テストを行ってください。

使用上の注意事項

-  **警告** ●設計荷重の範囲内で使用してください。
-  **注意** ●定期的な点検を行ってください。
●薬品などの付着に注意してください。
●路面とのクリアランスや環境変化による走行には十分ご注意ください。

中古品の売買および譲渡や廃棄について

-  **注意** ●同じ商品でも販売時期や仕様変更などにより内容が異なる場合があります。
●商品や付属品が正確に判別することができない場合、お問い合わせに対する回答内容は保証いたしかねますのでご了承ください。
●商品に不具合が生じている場合はお買い求めの販売店や弊社にご相談ください。
-  **アドバイス** ●商品の破棄は専門家に相談してください。

保証について

- 初期不良の保証…お届けから1週間以内
商品の破損、不具合などトラブルがあった場合、初期不良の保証対象として修理、代品交換、返品を承ります。
- 製品保証…弊社オリジナル商品をご購入より1年間 ※ただし、期間内でも走行距離20,000kmまで
初期不良に該当する場合や一部消耗品を除き、購入履歴をお調べし規定に従い保証いたします。

 保証についての詳細はJAOSオフィシャルサイトをご参照ください。【保証について】 www.jaos.co.jp/support/policy ▶



塗装について

! **注意** 塗装前には必ず取り付け確認を行ってください。
塗装後の製品交換は、お受けしかねますのでご了承ください。

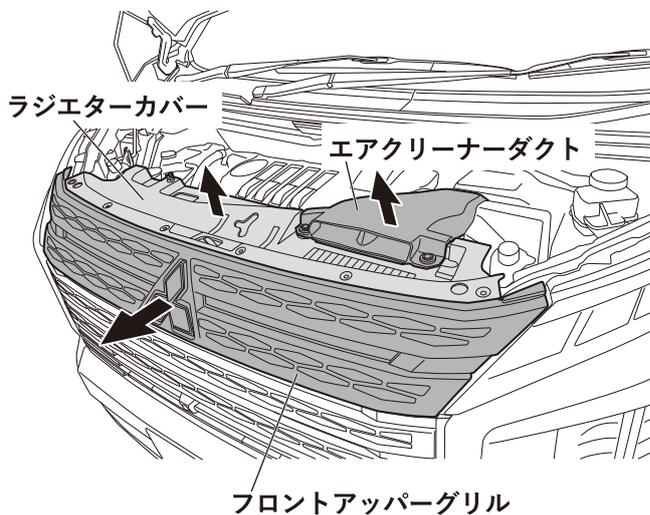
1. 塗装面の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで取り除き、必ず脱脂を行なう。
2. サンディング処理・プライマー塗装を行なう。
3. 上塗り塗装を行なう。
4. 乾燥させる。

! **注意** 本製品を塗装する際は乾燥温度を 70℃以下で行ってください。
乾燥温度を 70℃以上に上げると製品に変形や割れが発生しますので十分注意してください。
強制乾燥させる場合は製品が変形しないように固定してください。
フロントグリル本体アウター①を塗装してください。

取り付け要領

※図中や文中の○数字は構成部品のナンバー、●数字は作業の順番を示しています。

1. 純正部品の取り外し



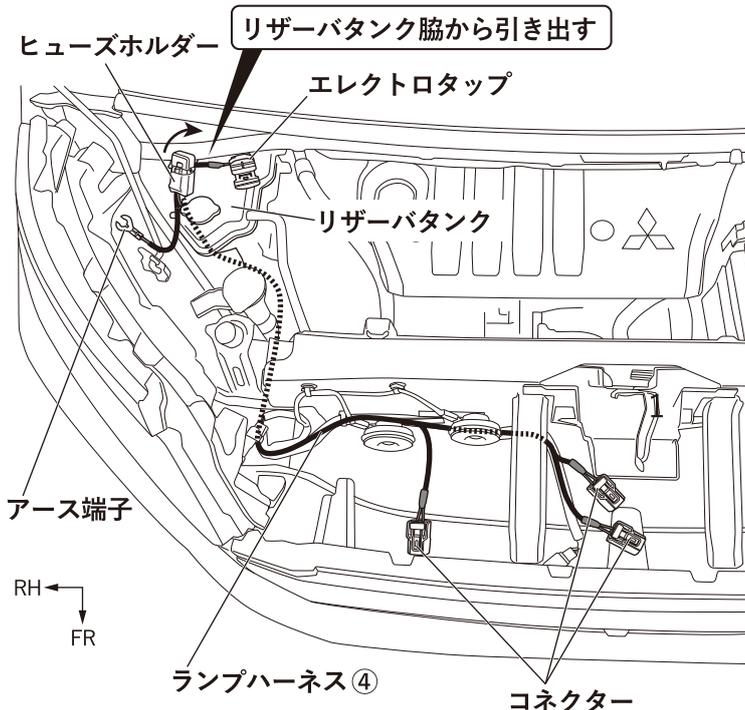
- ・車両の修理要領書に従い、エアクリーナーダクト、ラジエターカバー、フロントアッパーグリルを取り外します。

! **アドバイス** 取り外したエアクリーナーダクト、ラジエターカバーは最後に復元するため、紛失などに注意して大切に保管してください。

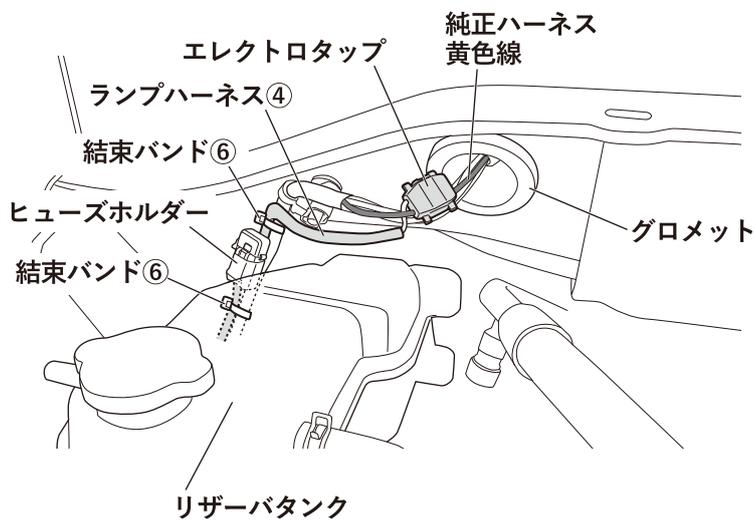
- ・バッテリーのマイナス端子を外します。

2. 配線作業

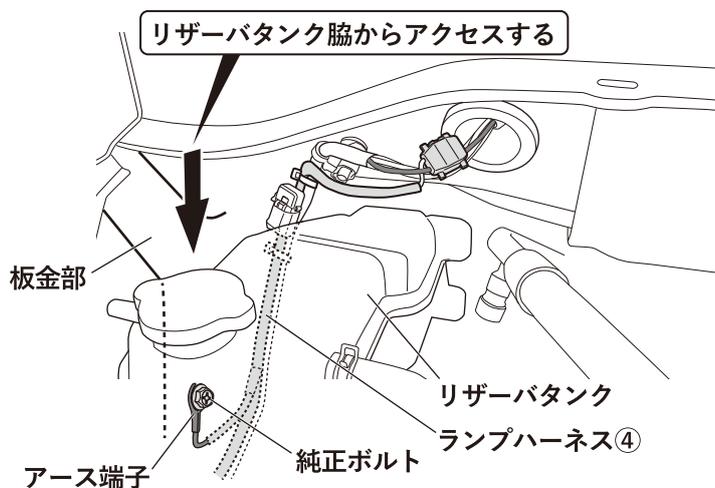
[エンジンルーム上面視]



- ・ランプハーネス④を純正ハーネスに沿わせて運転席側のリザーバタンク脇から引き出します。

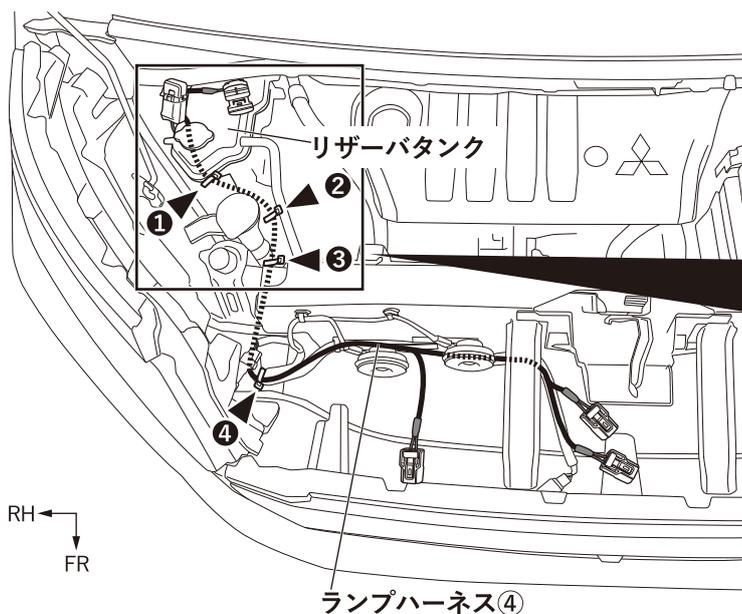


- ・純正ハーネスを室内に引き込んでいるグロメットの皮膜をめくり黄色線を引き出して、ランプハーネス④のエレクトロタップを接続します。
- ・結束バンド⑥を使用してランプハーネス④の余った部分を純正ハーネスに固定します。



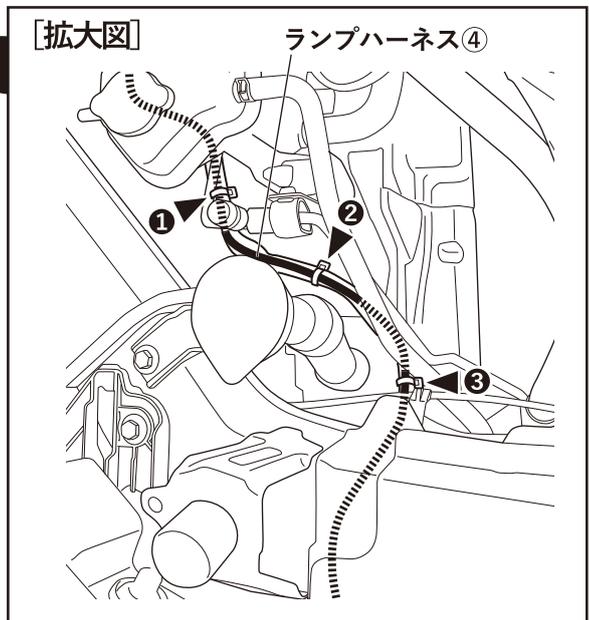
- ・リザーバタンク外側（左図斜線部）からアクセスし、車両板金部の純正ボルトにランプハーネス④のアース端子を取り付けます。

[エンジンルーム上面視]

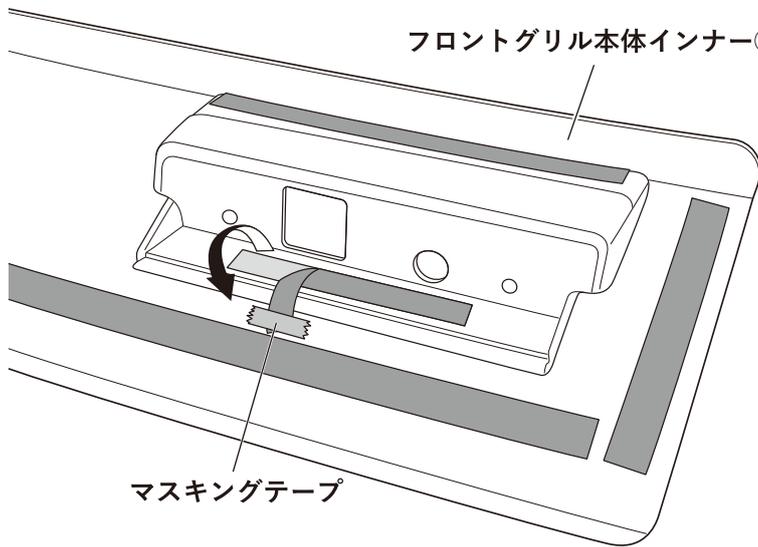


- ・図の①から④の順にランプハーネス④と純正ハーネスを結束バンド⑥で固定します。

👉 **アドバイス** 純正ハーネスのハーネスクランプに近い位置で固定し、ランプハーネス④にたるみが出ないように固定してください。

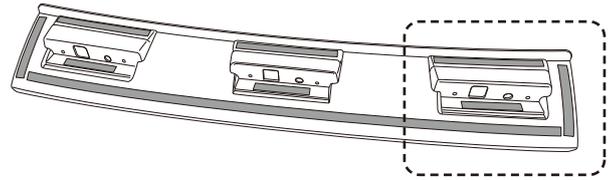


フロントグリル本体インナー②



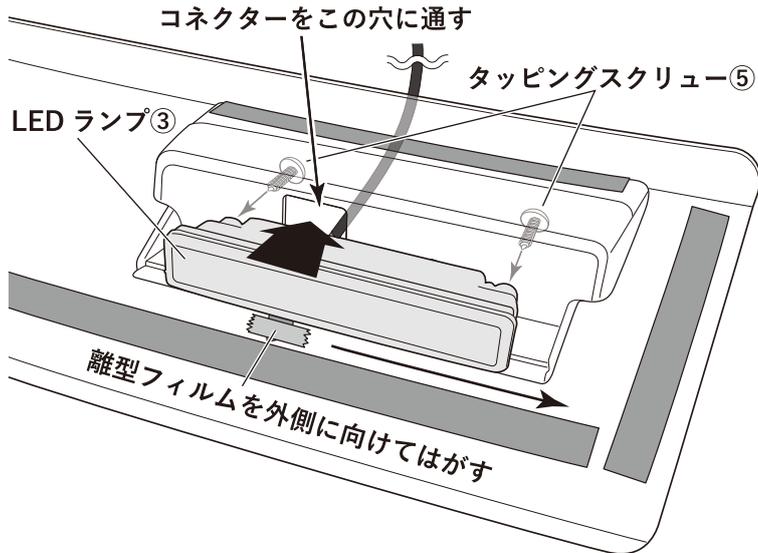
マスキングテープ

図は破線部 (3箇所同様に作業を行う)



- ・フロントグリル本体インナー②を図のように見て、LED ランプ取り付け部の両面テープ離型フィルムを一部はがし、折り返してマスキングテープで貼り付けます。

コネクターをこの穴に通す



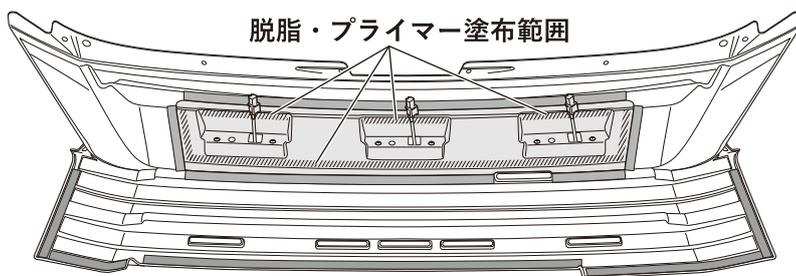
タッピングスクリュー⑤

LED ランプ③

離型フィルムを外側に向けてはがす

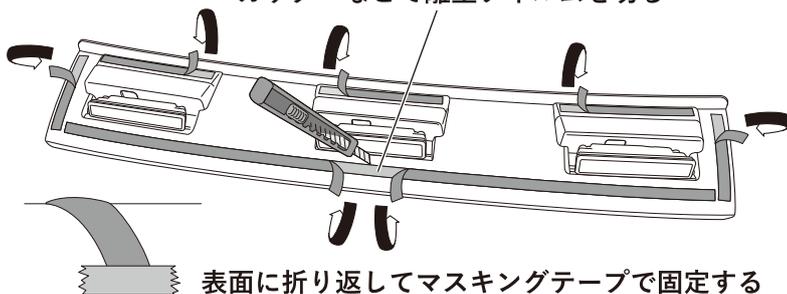
- ・図のように LED ランプ③のコネクターをフロントグリル本体インナー②の四角い穴に通し、ネジ固定部の穴位置を合わせます。
- ・裏側からタッピングスクリュー⑤を使用して LED ランプ③とフロントグリル本体インナー②を固定します。
- ・両面テープの離型フィルムを外側に向けてはがし、LED ランプ③が動かないよう固定します。

脱脂・プライマー塗布範囲



- ・図のようにフロントグリル本体インナー②をフロントグリルアウター①にあてがい、取り付け位置をマスキングテープでマーキングします。
- ・フロントグリル本体インナー②を取り外し、両面テープ接着面(左図斜線部)を脱脂 / 清掃し、同じ箇所 PAC プライマーを塗布します。

カッターなどで離型フィルムを切る



表面に折り返してマスキングテープで固定する

両面テープ接着力促進剤使用時の注意 (3MPACプライマーN200)

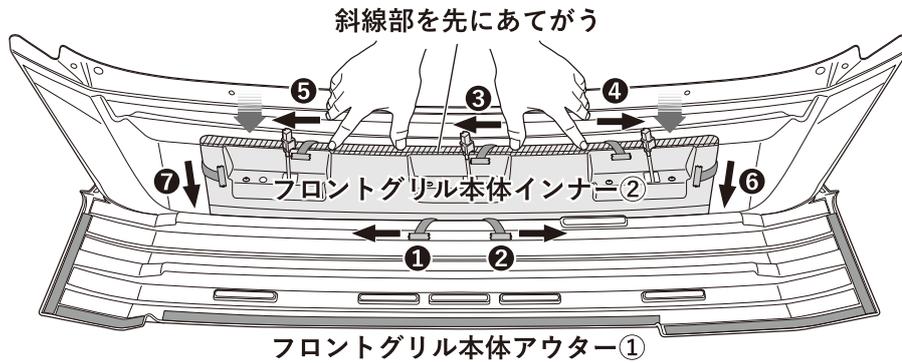
- 袋から不織布を取り出して、取り付け面へ均一に塗布してください。
- 不織布が乾くまでに作業を行ってください。(揮発性が高いので、使用しない場合は速やかに袋へ戻して、揮発するのを抑えてください)
- プライマーの効力を発揮させるため、塗装後は常温で10分程度乾燥させてください。
- プライマーは塗装面を黄変させるので必ず塗装面をマスキングして、はみ出したプライマーは早めにアルコールなどで完全に拭き取ってください。

- ・図のようにフロントグリル本体インナー②の離型フィルムを一部はがし、表面に折り返してマスキングテープで貼り付けます。

・下図のようにフロントグリル本体インナー②をフロントグリル本体アウター①にあてがいます。

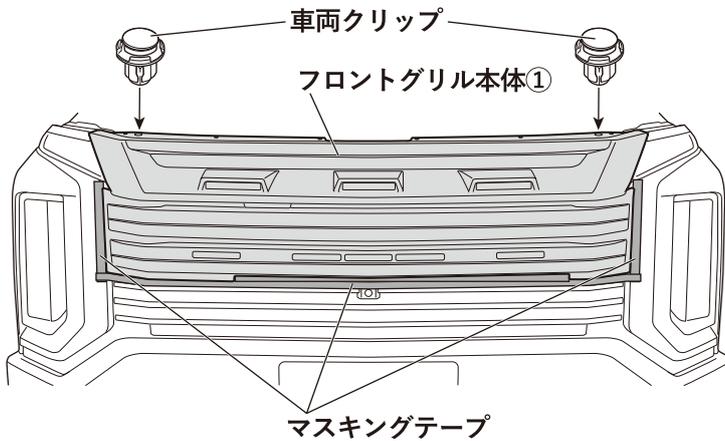
アドバイス フロントグリル本体インナー②の斜線部をフロントグリル本体アウター①の形状に合わせて先にあてがってください。違う箇所から貼り付けてしまうと浮きやはがれの原因になります。

・上下左右のバランス、隙、穴位置などずれがないことを確かめ、両面テープの離型フィルムを図の順に引き抜き圧着します (①~⑦)。

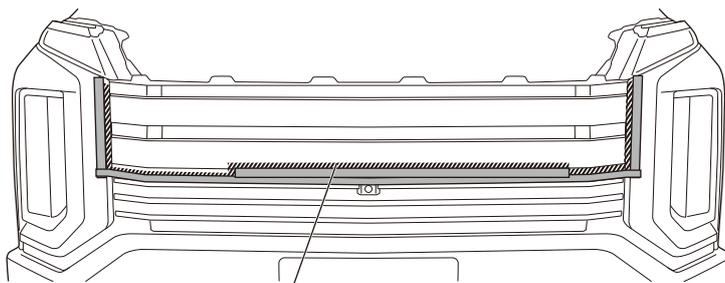


⚠ 注意

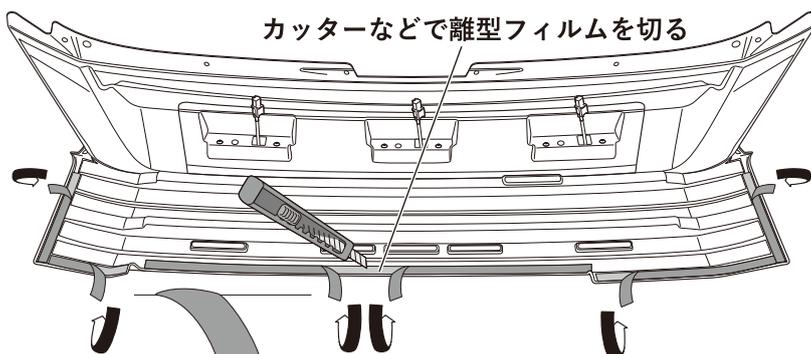
- ・両面テープは環境温度が 20°C以下の低温時に接着力が著しく低下します。両面テープおよび被接着をドライヤーなどで温めてから貼り付け作業を行ってください。
- ・両面テープは十分に圧着してください。圧着が不十分な場合、浮きやはがれなどが発生し、脱落など重大な不具合に繋がる可能性があります。



- ・フロントグリル本体 (ASSY) を車両にあてがい純正クリップで仮固定し、取り付け位置をマスキングテープでマーキングします。



- ・フロントグリル本体 (ASSY) を取り外し、両面テープ接着面 (左図斜線部) を脱脂 / 清掃し、PAC プライマー⑧を塗布します。
- ・すべてのマスキングテープをはがします。

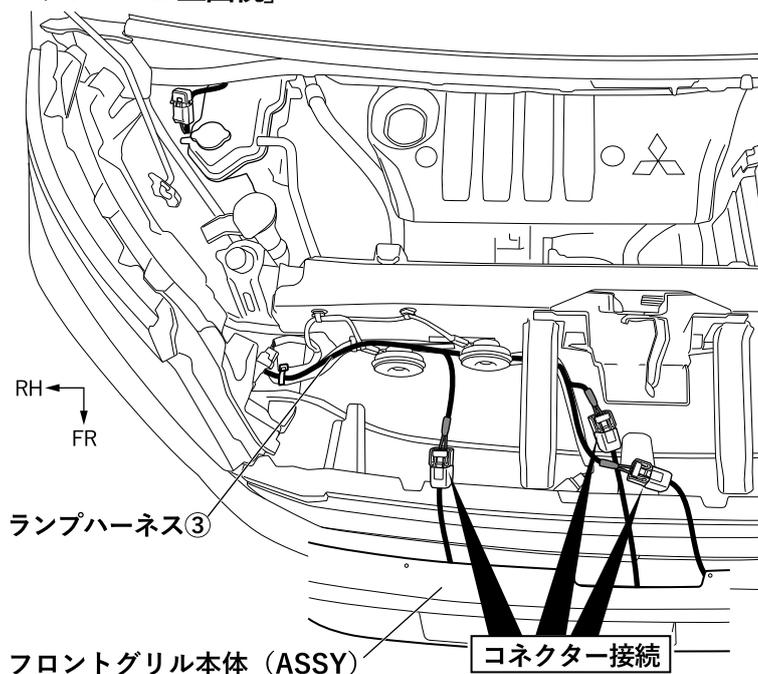


- ・図のようにフロントグリル本体アウター①の離型フィルムを一部はがし、表面に折り返してマスキングテープで貼付けます。

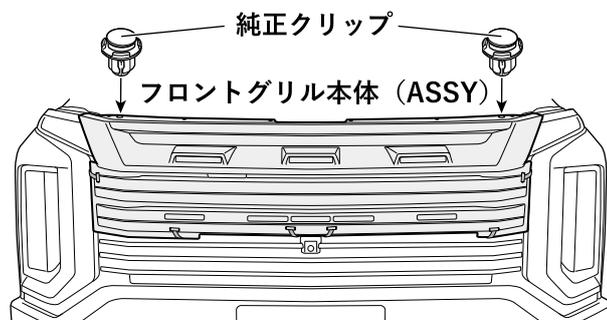
表面に折り返してマスキングテープで固定する

3. フロントグリル本体 (ASSY) の取り付け

[エンジンルーム上面視]



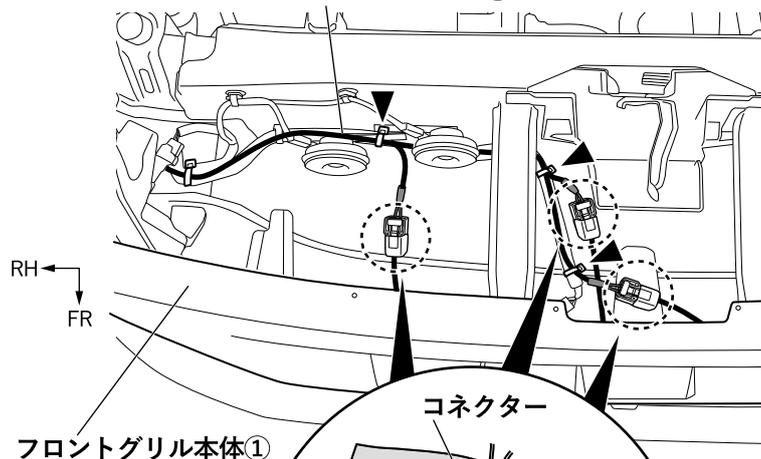
- ・LED ランプ③のコネクタとランプハーネス④のコネクタを接続します。
- ・フロントグリル本体 (ASSY) を車両にあてがい、純正クリップで上側 2 箇所を固定します。



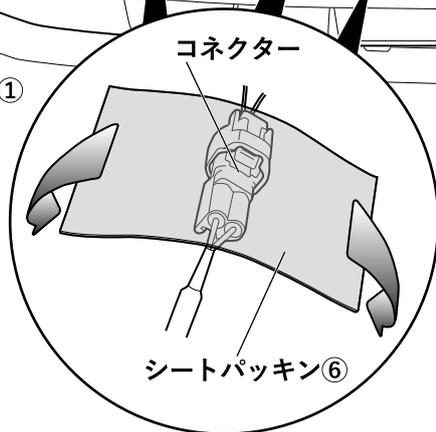
[エンジンルーム上面視]

▼ : 結束バンド⑤ (3ヶ所)

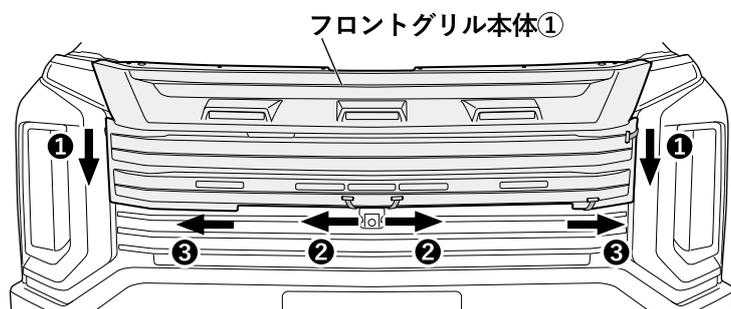
ランプハーネス④



- ・結束バンド⑥を使用して、ランプハーネス④の余った部分を純正ハーネスに固定します。
- ・バッテリーのマイナス端子を接続します。
- ・「アクセサリ (ACC)」および「イグニッション (IGN)」をオンにした際、LED ランプが正常に点灯することを確認めます。
- ・接続したコネクタ部にシートパッキン⑦を巻き付け保護します。
- ・上下左右のバランス、隙、穴位置などのずれがないことを確かめ、両面テープの離型フィルムを図の順に引き抜き圧着します (①~③)。



- ⚠️ **注意** 両面テープの接着面ははがれやすい表面になっているため、接着面をドライヤーでよく温め確実に貼り付け圧着してください。
- ⚠️ **注意** 離型フィルムが途中で切れないようフロントグリル本体 (ASSY) を少し浮かせながら離型フィルムを引き抜いてください。
- ⚠️ **注意** 両面テープの圧着は 49N (5 kg f) 以上 (車両が軽く触れる [揺れる] 程度) で確実に行ってください。



- ・取り外していたエアクリーナーダクト、ラジエターカバーを車両に復元します。

装着状態の確認

- ⚠️ **注意** 装着後は必ず取り付け確認を行ってください。